



○氏夫人と柴犬

に飼った犬など、ハンターに犬は付き物：程度の感じで、訓練らしい訓練はほとんどやらず、ただ一緒に連れて歩いていただけで満足していた時期もあったね。

ただ、色々な犬が居たけど、回収だけは抜けて良いというのも居たね。キジバトなど藪の中に落としてしまうと、取りに行くのも面倒だとなるんだけど、ちゃんと取ってきてくれる。半矢のキジコジケイの回収もずいぶん助けられた思い出があるよ。

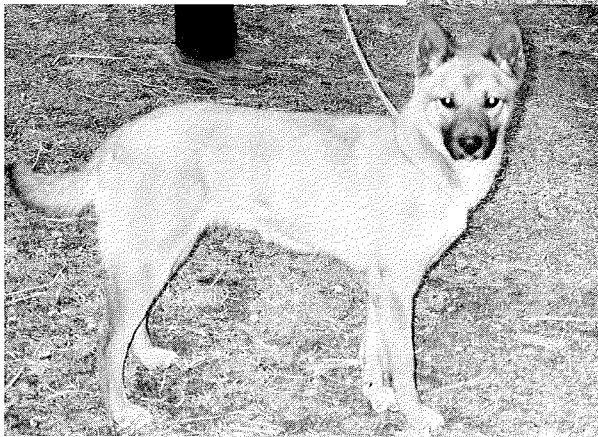
○氏 それから、出猟して犬を失くした経験もある。(つづく)

名犬「クマ子号」郷里・ 四国に帰る



川崎市 田宮 治

●一流芸の「クマ子号」(左)と「ブル号」。クマ子、たくさんの思い出をありがとう。楽しかったよ。兄弟犬であり、最高のコンビだった「ブル号」と最後の散歩。これからは、良い教育犬として西岡氏を喜ばせてほしい。綱はママ。



●クマ号が四国の西岡氏の元に帰った。西岡氏へのお土産は、現在6カ月になる写真の「ナナ号」である。「クマ子号」×「富士雄号」でできた一番末っ子で、あまりに体が小さくて私の所に置くつもりでいたが、西岡氏に譲ることになった。愛情を尽くして育てた甲斐があり、ご覧のとおり良い子になった。猟能は保証付き。加えて、ベテラン猟人の西岡氏が訓練するとあっては言うことなしである。